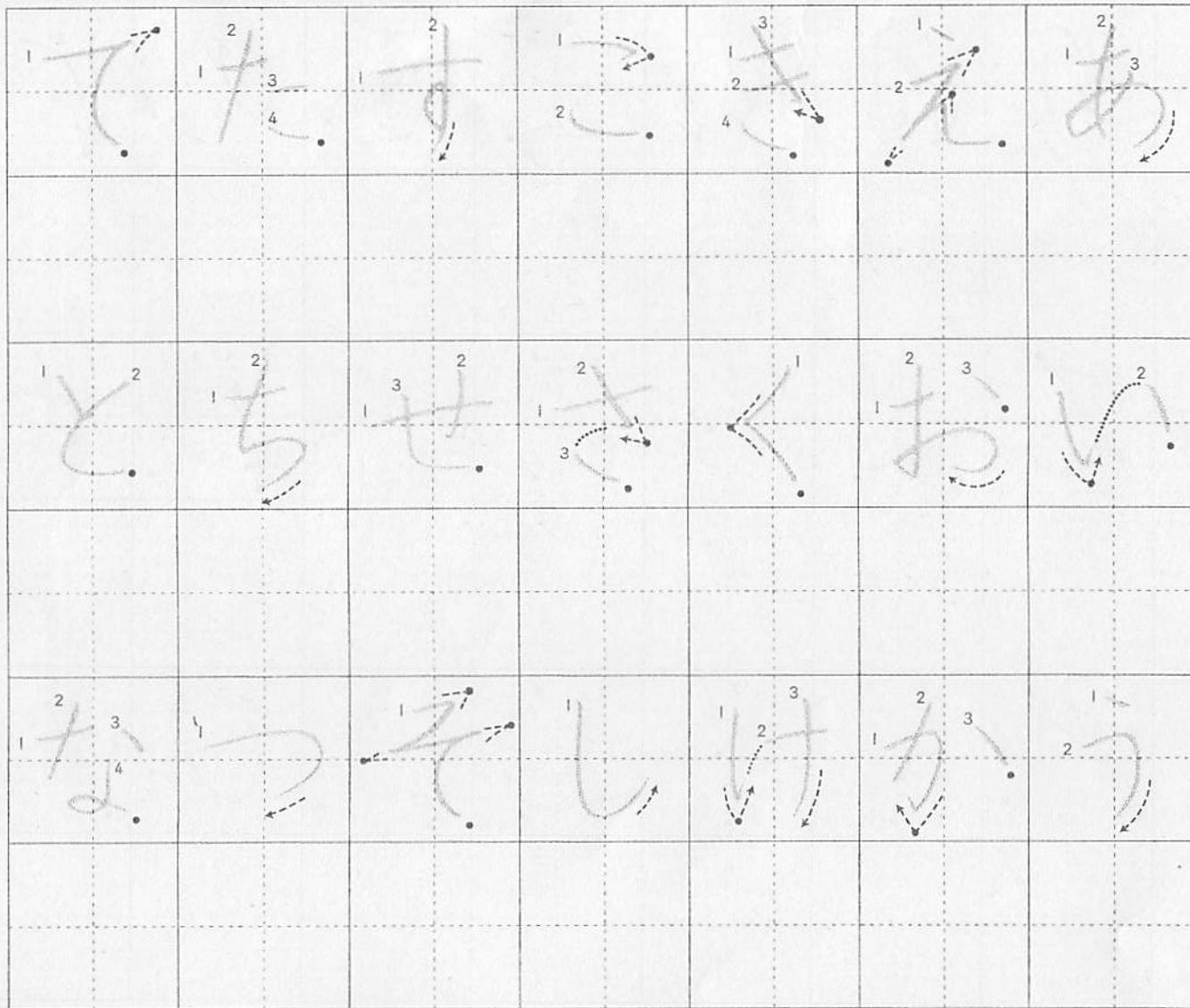


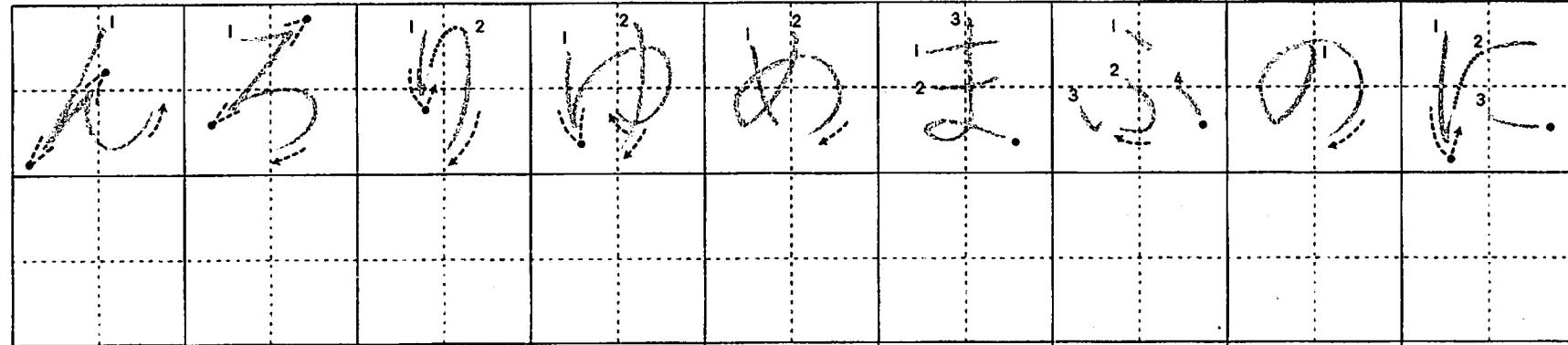
- ① えんぴつで平仮名をなぞろう。
 ② 上の文字を見ながら、下のます目に書こう。

月	日
名前	

平仮名の筆使い

(教科書 14・15ページ)

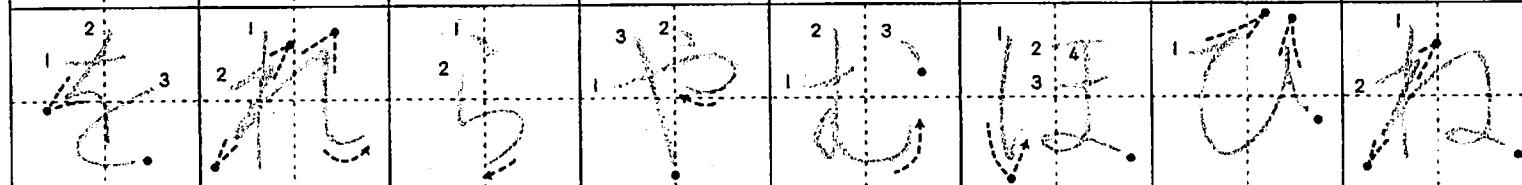
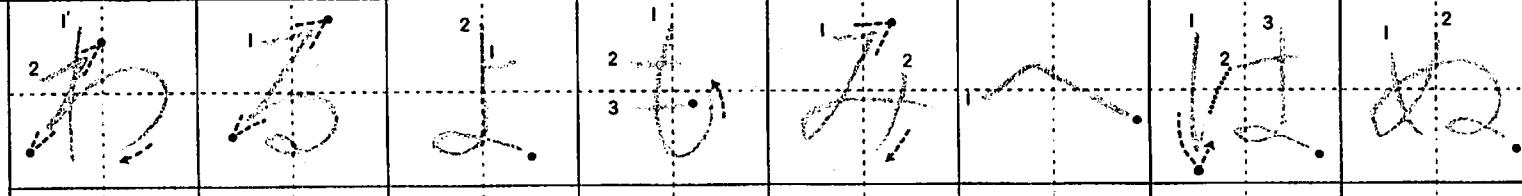




▼平仮名の元になつた漢字を意識すると、
字形を整えて書くことができる。

ト ト ト ト
△ ○ ○ ○

元になつた漢字



片仮名の筆使い

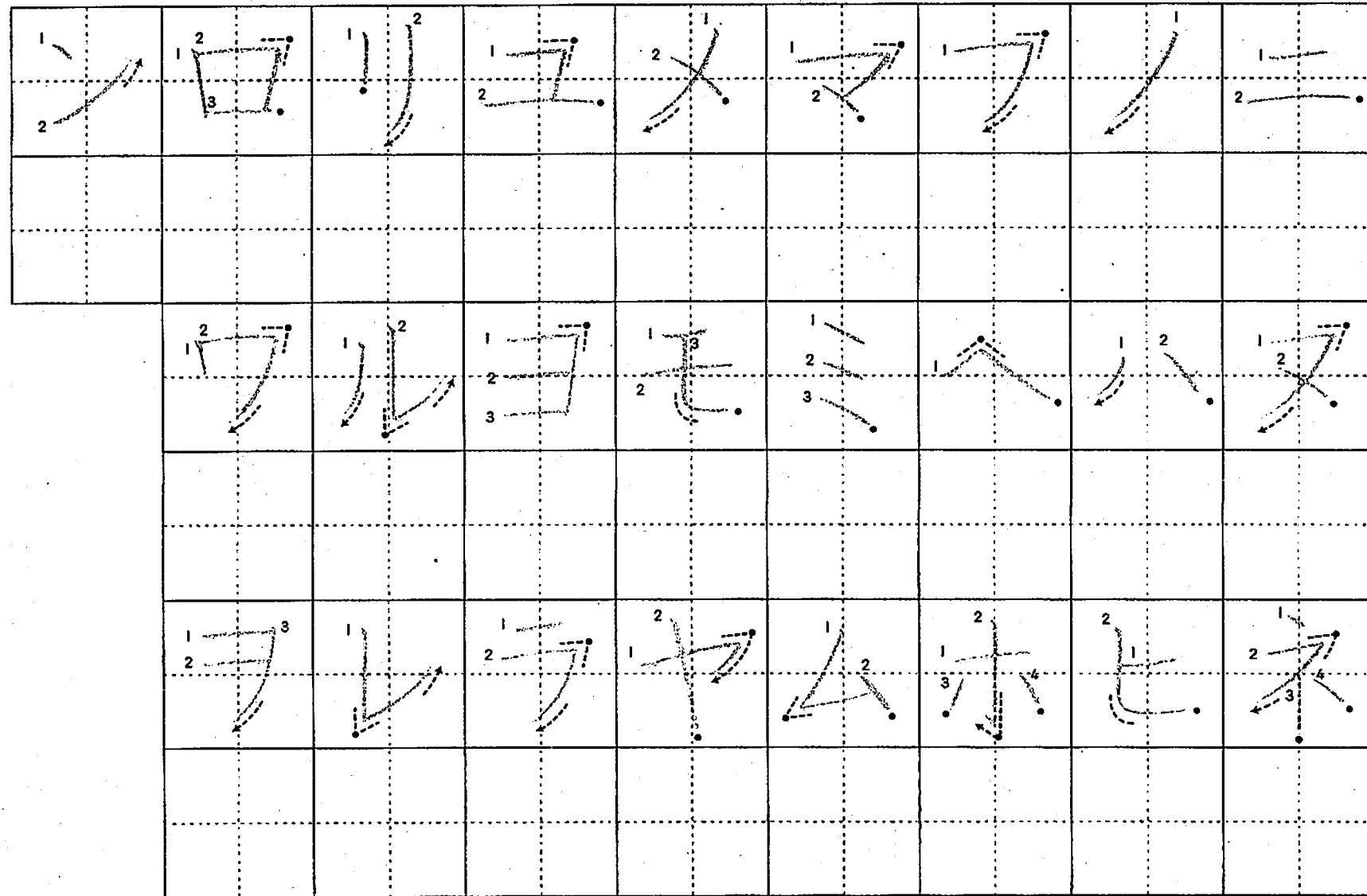
かたかな

- ① えんぴつで片仮名をなぞろう。
- ② 上の文字を見ながら、下のます目に書こう。



つづく

月	日
名前	



点画のつながりと字形

(教科書6・7ページ)

山折り→ *

たいせつ

*

- ① ためしに書いてみよう。「ふるさと」

*

- ② □に当てはまる言葉を入れて、大切なことを確かめよう。

月	日
名前	

月	日
名前	

点画のつながりと字形

★ほ先を、次の画の



に

つなぐ気持ちで書くと、

が整う。



- ③ 学習したことを生かして書こう。「ふるさと」

*

※書いたら、シートを折って(*と*を重ねよう)、①で書いた文字と比べてみよう。

月	日
名前	

- ④ 点画のつながりを意識して書こう。



平仮名らしい丸みも
意識して書こう。

つづく

⑤ 学習したことを見かして、「枕草子」を書こう。

春はあけぼの。やう

やう白くまつゆへとせよ。

ましあかうて、じゆうめん

だちだる雲のはそくたな

びやくわ。

(清少納言「枕草子」より)

⑥ 学習をふり返ろう。

- ・ほ先を、次の画の始筆につなぐ気持ちで書くと、字形が整うことが分かった。
- ・点画のつながりと字形を意識して書いた。
- ⑦ できるよになつたことを書きこむ。

筆順と字形

2 字の形

(教科書8・9ページ)

月

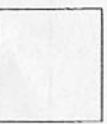
日

名前

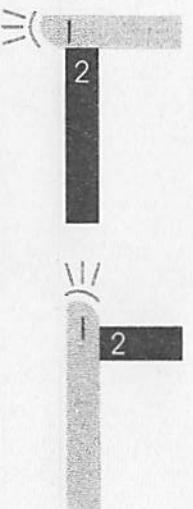
- ① □に当てはまる言葉を入れて、大切なことを確かめよう。

筆順と字形

たいせつ
★画の始筆どうしが付くときは、



に書いた画が出る。



- ② ○に筆順を書きこみ、筆順と字形の関係を確かめよう。

原

野原

反

対

皮

毛皮

感

感動

②

つづく

③ 学習したことを生かして書こう。



筆順に気をつけて
書こう。

月

月

月

④ 学習をふり返ろう。

- ・ 画の始筆どうしが付くときは、先に書いた画が出来ないことが分かった。

- ・ 筆順と字形に気をつけて書いた。

⑤ できるようになったことを書きこもう。